

平成 30 年度第 3 回理事会

議 事 録

日時：平成 30 年 7 月 6 日金曜日

場所：東京 機械振興会館 5S-1 号会議室

一般社団法人日本歯車工業会



(一社) 日本歯車工業会 議事録

会議名	開催日時・場所
平成30年度 第3回理事会	H30.7.6 (金) 14:00~17:00/東京:機械振興会館 5階 5S-1会議室
出席者 (敬称略)	<p>(会長) 栄野隆 (副会長) 松波俊宣、小原敏治 (理事) 高橋丈助、菊地義典、清川敬久、植草雄一郎、加納孝樹、池滝重隆、辻勇、井田齐昭、大久保利彦、清川敬久、中西浩、山梶直樹、岩崎諭三、</p> <p>(監事) 小松滋、矢都木力 (オブザーバー) 入江政幸</p> <p>(来賓) 経済産業省 製造産業局 産業機械課 課長補佐 工藤勉 経済産業省 製造産業局 産業機械課 部品・一般産業機械二係長 渡部圭次</p> <p>(講演) 独立行政法人中小企業基盤整備機構 販路支援課 課長代理 矢口雅哉 主任 北口大地 (事務局) 本島浩美、田中克弘 以上25名出席</p> <p>(理事16名、監事2名、来賓2名、オブザーバー1名、講演者2名、事務局2名)</p>
議 事	
<p>理事定数25名のところ出席理事16名、定款第36条に定める理事の過半数の出席により本理事会が成立している旨報告があった。定款第39条に基づき栄野会長、小松監事を議事録署名人に選任し、議長に栄野会長が就任の上、下記議事を進行した。</p>	
事項・資料	議 題 / 決 定 ・ 検 討 事 項
【来賓ご挨拶】	<p>ご挨拶 (経済産業省 製造産業局産業機械課 工藤勉課長補佐)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中小企業支援施策を通じて、足元の増強を図る。 ・ 2017年度は売上高、営業利益とも増加傾向にある。 業績の伸びは大企業が中小企業より大きい。一面コスト(原材料、人件費等)の上昇も有る。 ・ 設備投資もリーマン・ショックを越えて増加している。今後3年間も増加見通しである。 ・ 人材不足はビジネスに影響が出ている。シニヤ世代の延長。ベテランの活用。自動化、少人化 ・ 人手不足に対応するための設備投資を短期間で進めるために①生産性革命法②産業競争力強化法の改正が成立した。IoTの進展。条件により3年間で固定資産税のゼロにする施策がある。
【講演】	<p>「ビジネスマッチングサイト活用について」 (独立行政法人中小企業基盤整備機構 販路支援課長代理 矢口雅哉 主任 北口大地、【資料-1】ビジネスマッチングサイト活用のご案内)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 講演後、質疑応答並びに名刺交換が行われた。 <p>ご挨拶 (栄野会長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 生産高動向について、平成29年度は各社多忙で生産高も前年比4%の増加となった。今年度は、国際情勢の変化も有り、懸念材料だが、全体としては、好調のまま推移すると予想。今年度工業会としては80周年の記念事業を予定しているが、各事業もここにきて見直す時期に来ている。規格委員会も今年度見直しを行い、方向性を決めて、改編の年としていきたい。
【審議事項】	<p>(1) 平成30年度新体制・施策の考え方</p> <p>【資料No.1】平成30年度 日本歯車工業会の取り組み方針について 栄野会長より説明があり、承認された。</p>

【審議事項】

- ・事業目標は3本の柱「会員目線」「広く身近な工業会」「財務基盤の安定」を掲げた。財務基盤の安定は事業を続けるためにも大切だ。
- ・重点事業も3つの目標「創立80周年記念事業」「規格・標準化事業の見直し」「次世代歯車技術者の人材育成とネットワークづくりへの支援」をあげた。
- ・会員数の10年間の推移を見れば周辺企業の方が入会しており右肩上がりになって来た。
- ・体制変更について、JGMATEプロジェクト運営委員会の委員長兼プロジェクトマネージャに豊精密工業の池滝専務が就任した。
- ・期末残高がプラスに向かっている。その次の一年間の多少の変動にも持ちこたえる事が出来る財務体質を目指すし、引き続き財務基盤を安定させて、会員のニーズに応じていく。
- ・ISO規格に精通した国際会議に派遣できる人材を育てることが今後、重要な役割となる。
- ・工業会の直近の事業目標は、次世代の歯車技術者の教育・育成と考えて、施策を推進する。

(2) 事務局運用規程の改定について

【資料No. 2】事務局運用規程の改定

小原副会長より説明が有り、承認された。

- ・就業規定の改訂の件、個人情報等機密情報の漏えい・拡散を防ぐために、以下2件、改訂する。

- ① 秘密情報等の保護に関する誓約書
- ② 情報セキュリティ誓約書

- ・給与規定の件、退職規定の変更（社会的な動向に合せ、退職時の手当は支払わない）

(3) 創立80周年表彰規定について

【資料No. 3】創立80周年表彰規定

辻副委員長の説明が有り、承認された。

- ・規定の学識経験者表彰について、表彰の呼称を「功労表彰」と改訂した。

(4) 新会員の承認について

【資料No. 4】入会申込書

- ・新会員の新規加入について、加納理事の説明があり、承認された。

- 1) 菱栄金属株式会社（正会員）（ご紹介者）株式会社長岡歯車製作所 加納 孝樹常務取締役

【協議・報告】

(1) 80周年事業の件

【資料No. 5】80周年事業について

- 1) 「歯車製造便覧」の進捗状況について小原副会長より報告があった。

- ・前回の報告内容（6月末に原稿が揃う）から全然進んでいない。事務局と相談してフォロー続ける。

- 2) 記念式典について、菊地理事より報告があった。

- ・本年11月9日にホテル雅叙園にて行うべく、近く案内状を郵送する予定である。

- ・想定参加人数は来賓30名、会員170名の200名を予定している。

- ・今まで当工業会には会員証が無かった。今回を機に製作して式典に合わせて、お渡しする。

- ・80周年記念式典分科会からのお願い。今のメンバーでは中々動きがとれないので、次世代の方を参加させていただきたい。（加納理事）

- 3) JGMANews 記念号について、井田理事より報告があった。
- ・記念号の発行に際して、会員企業紹介記事の約 6～7 割事務局に回収済み。未回収分を事務局から問い合わせるので、返信をお願いする。ご返事が場合、HP データを載せる。
- (2) JGMATE プロジェクト
- 【資料 No. 6】 「歯車用鉄鋼材料品質の適正且つ効率的な評価手法の開発」
鋼材サンプルご提供に関するアンケート調査のお願い
- 池滝理事より報告・依頼があった。
- ・会員企業の日常的に使用されている鋼材（直径 40～60×長さ 300^{mm}位）の提供をお願いしたい。
 - ・損傷したものも、なぜ損傷したかを調査するためにも、提供をお願いしたい。
 - ・提出時期としては 8 月上旬を考えている。
 - ・合わせて、寄付金もお願いしたい。
 - ・大きい材料もデータを取りたい。大きさ等自由に考えて行きたい。（栄野会長）
- (3) 海外視察
- ・米国歯車業界視察の参加応募の要請（事務局）
 - ・米国歯車業界視察に関して、外部への開示制限する企業増で、視察が難しくなる傾向あり。今回の訪問先の「アローギヤ」も然り。（栄野会長）
- (4) 研修会
- ・歯車工業会主催の各研修会は、他の工業会へも応募を募ってゆきたい。
 - ・経営研修会も年 2 回行う。
 - ・「歯車入門勉強会」も小原副会長の会社で引き受けていただき、8 月に開催する。（事務局）


【添付資料】


- 資料-1 ビジネスマッチングサイト 活用のご案内
- 資料 No. 1 平成 30 年度 日本歯車工業会の取り組み方針
- 資料 No. 2 事務局運用規定の改定
- 資料 No. 3 創立 80 周年表彰規程
- 資料 No. 4 入会申込書
- 資料 No. 5 80 周年事業について
- 資料 No. 6 JGMATEPJ アンケート調査のお願い

次回開催日	平成 30 年度第 4 回理事会	2018. 10. 15（月）14:00～17:00／東京・機械振興会館
-------	------------------	--------------------------------------

以上

平成 30 年 7 月 31 日

一般社団法人 日本歯車工業会
会長 栄野 隆 

一般社団法人 日本歯車工業会
監事 小松 滋 

監事 矢都木 力 